



地域とともに

創立150周年記念事業実行委員会 委員長
大沼 廣志

楯岡小学校の創立150周年、誠におめでとうございます。

明治6年9月3日、楯岡学校が誕生しました。子どもは数十名。当時の教員数はほとんどの学校が1名または2名で、楯岡学校のように5名以上は、全国でもわずかだったようです。(村山市史より)

これまでの150年の間、多くの皆さんのご指導ご支援を賜りながら、校名・校舎等は変わりましたが、この度の節目を迎えることができました。当時から今日に至



感謝と誓い そして未来に向けた 学校づくりを

村山市立楯岡小学校 第37代校長
井上 敏春

明治6年9月3日水曜日に楯岡の地に本校が開校して以来、150年という大きな節目を迎えました。本校は常に近隣行政区の中心のそのまた中心校として歩んできました。昭和29年に村山市誕生とともに現在の校名となり80年、平成25年からは大倉地区の児童と共に学んで10年が経ちました。

本校は歴史と文化、自然の恵み豊かなシンボル「楯山」の懷に抱かれ、地域や保護者の優しさと支えを頂きなが



みんなに自慢したい 楯岡小学校

児童代表 たてやま委員長 6年
青柳 陽大

楯岡小学校は150年もの間、先輩方が伝統を大切に作り上げてくださいました。僕は楯岡小の児童であることを誇りに思います。そして自慢したいことがたくさんあります。

一つ目は、学校と子どもたちをいつも側で見守り続ける「楯山」のことです。僕たち「たてやまっ子」は、楯山で遊ぶのが大好きです。時には自然観察や歴史の教科書になってくれる大事なシンボルです。

るまで楯岡小学校で学んだ多くの方々がそれぞれの道で活躍されております。

創立150周年を迎えるにあたり、準備をしてみましたが、楯岡小学校後援会をはじめ、市や地域、学校関係者の皆様のご協力を賜りましたことに心より感謝申し上げます。

実行委員会では、記念事業として「自動演奏ピアノの設置」や、本校を卒業され、昭和47年に東北初のプロオーケストラ「山形交響楽団」を設立され、現在も大活躍されております村川千秋先生の「講話」「コンサート」を企画しました。未来を担う子どもたちが先生のお話と演奏を通して愛校心、郷土愛そして自ら挑戦することの大切さに気づいていただければと願っています。

今後とも楯岡小学校が益々発展していくことをお祈り申し上げます。

ら、未来社会の担い手となる幾多の人財を世に送り出し続けてきました。ここに改めて、すべての皆様に心より感謝申し上げる次第です。

平成から令和の新時代を機に、学校教育目標を「志・感動・笑顔ーあきらめない・ありがとう・あいさつー」と決めました。加えて令和5年度スローガン「自分で・自分たちで、考えて・決めて・行動する」を合言葉に、より一層児童主体の学校づくりに取り組んでいます。児童一人一人の夢と希望、可能性は無限大です。児童と教職員が保護者・地域の皆様とより一層力強く手をつなぎ、確かな教育実践を進めてまいりたいと存じます。今後とも皆様のご理解とご協力をよろしくお願いいたします。

二つ目は「たてやま委員会」を中心とした児童会などが企画・実行する行事がたくさんあることです。特に今年は、創立150周年記念行事として6月に大運動会を行いました。実行委員や各組組頭を中心に4月から準備を進め、大成功を収めました。自分たちで考えて、決めて、行動して、自分たちの学校を自分たちの力で創っています。

三つ目は、創立130周年の時、平成15年度児童会が決めた「たてやま運動」を今も続けていることです。たえない笑顔の挨拶名人、てきぱき働く仕事名人、やさしい心の親切名人、まいにちさわやか元気名人を合言葉に、未来に向けて、ますます良い学校にしていきます。

村山市立楯岡小学校 歴代校長

創立当初は校長を置かず、明治18年からとなる。なお、顔写真は第11代からとなる。	第1代 高頭 多須久 [明18]	第2代 若井 貫一 [明19]	第3代 中野 豊政 [明20～明32]	第4代 佐藤 昌三郎 [明33]	第5代 原 二郎 [明34]
	第6代 真田 健吉 [明35～37]	第7代 遠山 孝作 [明38]	第8代 平賀 勇太郎 [明39]	第9代 佐藤 金太郎 [明40～43]	第10代 今野 哲治 [明44～大5]
第11代 大川 重吉 [大6～昭2]	第12代 佐々木 千春 [昭3～4]	第13代 太田 豊三郎 [昭5～10]	第14代 板垣 季治 [昭11～18]	第15代 榎本 茂助 [昭19～20]	第16代 三宅 喜一 [昭21～25]
第17代 小池 松治 [昭26～30]	第18代 太田 貢 [昭31～35]	第19代 牧野 義雄 [昭36～44]	第20代 阿部 長太郎 [昭45～49]	第21代 芦野 市太郎 [昭50]	第22代 水野 秋夫 [昭51～53]
第23代 奥山 勇太郎 [昭54～56]	第24代 仁藤 孝一郎 [昭57～58]	第25代 高橋 三士 [昭59～61]	第26代 奥山 源太郎 [昭62～平元]	第27代 太田 敏之 [平2～4]	第28代 小山 義雄 [平5～8]
第29代 榎本 和彦 [平9～11]	第30代 小関 正男 [平12～14]	第31代 土谷 義幸 [平15～16]	第32代 大沼 廣志 [平17～20]	第33代 大類 豊太郎 [平21～22]	第34代 佐藤 淳一 [平23～26]
		校章 大正13年秋、校内で校章制定の話がまとまり、職員と児童より募集し、厳選の結果決定された。図案は当時の本校職員、板垣重次郎により考案されたものである。 校章の図案の構成は、雪の結晶の六華を表し、中心の円形は蛍の光を表したもので、雪は精神の潔白、中の丸は人格が円満で勉学に精励することを図案化したといわれている。			
第35代 細梅 雅弘 [平27～30]	第36代 工藤 幸吉 [令元～3]				

村山市立楯岡小学校のあゆみ【明治～大正～昭和戦前】

年 〔児童数〕	あゆみ【校名】
明 5(1872)	・学制発布、楯岡村(本郷を合わせ)となる
明 6(1873) 〔225〕 〔45〕	・楯の相馬宥教氏宅を借り受けて9月3日創立 ・【(第九番中学区・第八番小学区) 楯岡学校】 (就学率34.4%) ・長林寺堂宇借り受けて【湯沢学校】創立
明 7(1874)	・大沢川氈岳基氏宅に支校を開設
明10(1877) 〔326〕	・楯岡村字楯之宿に校舎を新築し、支校を合併 (学齡児童に対し、就学率44.1%)
明12(1879)	・学制廃し、教育令制定(義務教育16か月)
明13(1880) 〔346〕	・教育令改正(義務教育3か年)、授業料廃止、 初めて学芸会を開く
明17(1884) 〔362〕	・学区改正により校名、通学区域が変更され9 か村(楯岡、湯沢、林崎、櫛山、本飯田、土生 田、五十沢、名取、河島)となる ・【北村山郡第一学区高等学校】
明18(1885) 〔469〕	・初代校長に高頭多須久氏が就任する ・【楯岡高等小学校】 ※明17まで校長無し
明19(1886) 〔591〕	・学校令公布(尋常科4年義務制) 元市役所の 位置に、洋風三層楼の校舎を新築
明20(1887) 〔527〕	・学校令改正により校名改称、尋常科高等科と の併立学校となる【楯岡高等尋常小学校】 ・湯沢学校は【湯沢尋常小学校】に改称
明21(1888)	・湯沢尋常小学校を【湯沢簡易小学校】に改称
明22(1889)	・楯岡、湯沢を合わせ、楯岡村となる
明23(1890)	・小学校令改正
明24(1891) 〔641〕	・楯岡大火(164戸焼失) ・湯沢簡易小学校を廃し、分校とする
明25(1892) 〔726〕	・楯岡町制施行 ・学校令改正により校名変更、湯沢分校は存置 ・【楯岡尋常高等小学校】
明26(1893) 〔840〕	・高等学校補習科新設(修業年限3年)
明27(1894) 〔913〕	・本校校舎の増改築(職員室)、出席率91%
明29(1896) 〔1,000〕	・生徒は教員を“教師さま”と呼んでいたが、5 月より“先生”と呼ぶこととなる
明30(1897) 〔1,076〕	・体力向上に留意し、春秋2回野外運動会を実 施する
明31(1898)	・本校校舎増築(西体操場、宿直室、使丁室他)
明32(1899) 〔1,126〕	・創立記念式を初めて挙行(就学率77.4%) ・教室不足解消のため旧役場も使用する
明35(1902) 〔1,441〕	・尋常科、高等科を分化し、各独立校となる ・台風により三層楼校舎が倒壊し大修理を行う ・高等学校の新校舎(東校舎)が落成する ・湯沢分校を独立し【湯沢尋常小学校】とする
明40(1907) 〔1,410〕	・小学校令改正により義務教育6年制となる



洋風三層楼の新校舎 (明19)



楯岡尋常高等小学校卒業生 (明38)



秋季大運動会 (明43)



秋季大運動会 (明43)



楯岡第二尋常高等小学校卒業生 (明45)



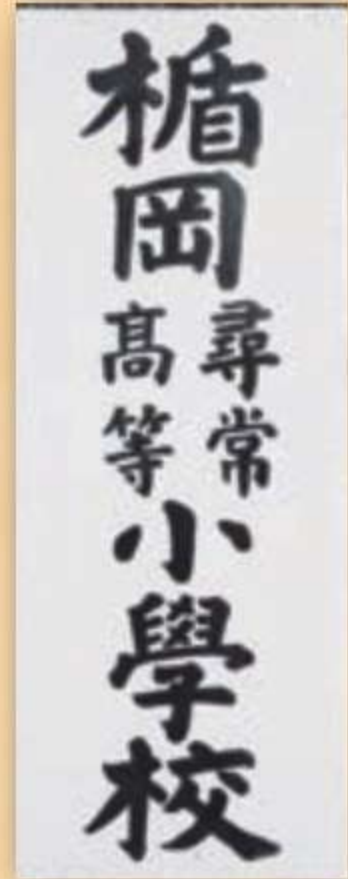
楯岡尋常高等小学校卒業生 (大5)



村山市名誉市民 高嶋祥光氏作『追憶の秋』 本校所蔵(屏風二曲 大12)
明治30年には体力向上に留意し、春秋の2回野外運動会を実施していた
本校のグラウンドでは、今も昔も変わらず熱い戦いが行われていたようだ



創立当初の門標
「第九番中学校区 第八番小学校区 楯岡学校」
(昭和二十八年本校創立八十周年の年に、本校創立場所の相馬氏宅にて発見され、以来本校にて保管されている)



(明25～)



(昭16～)



(昭22～)

校名及び門標の変遷



明治19年新築校舎を現在地に移築、教室不足により増改築が繰り返される(大7)



二宮尊徳翁の銅像建立 (昭14)



木造校舎時代の玄関 (大正～昭30年代)



戦時下の校庭にて (昭10年代)



グラウンド造成前の校地西側 (昭17)

年 〔児童数〕	あゆみ【校名】
明41(1908) 〔第一 615〕 〔第二 650〕	・従来の尋常小学校2校、高等小学校1校を廃止し、改めて【楯岡第一尋常高等小学校】と【楯岡第二尋常高等小学校】を設定する ・元尋常小学校校舎を第一として男生徒、元高等小学校校舎を第二として女生徒を収容する ※湯沢尋常小学校が狹隘のため5年生以上、楯岡第一・第二尋常高等小学校に通学する
明42(1909) 〔第一 737〕 〔第二 741〕	・奨学会より冬期被服・雨具を供給し出席を督励する
明43(1910)	・湯沢尋常小学校が改築・落成する
明44(1911) 〔第一 655〕 〔第二 634〕	・楯岡校に通学していた湯沢校の5年生以上が湯沢尋常小学校に戻る
大 6(1917) 〔1,365〕	・第一小学校、第二小学校を合併し【楯岡尋常高等小学校】となる
大 7(1918)	・第一校舎増築落成(和洋風二階建)
大 8(1919)	・耐久力を養うため、徒歩競走を課す
大 9(1920)	・児童音楽会を盛大に行う
大10(1921)	・出席督励のため毎月1回の家庭訪問を行う
大12(1923) 〔1,478〕	・創立記念50周年記念式典を開催する ・事業として「通俗教育(現社会教育のこと) 展覧会」を行う
大13(1924) 〔1,503〕	・校章を制定する…雪(精神の潔白)の中に円(人格の円満と学業の精励を表す)
大14(1925)	・全校公開教授研究会を開く
昭 2(1927) 〔1,770〕	・湯沢尋常小学校を廃止、湯沢の全児童が楯岡小学校に通学する(就学率99.55%、28学級)
昭 4(1929) 〔1,599〕	・学校新聞「子供の家から」を創刊 ・「母の会」を創立する
昭 6(1931)	・相撲部を設け大会を開く
昭 7(1932) 〔1,603〕	・欠食児童対象の学校給食を開始する ・県学校衛生会の給食研究会を開催する
昭12(1937) 〔1,735〕	・「学校後援会」を設立する ・スキー場(裏山)、水泳場(大沢川沼)を設置する(職員、児童の作業による)
昭14(1939)	・二宮尊徳翁の銅像建立(平田善太郎氏寄贈)
昭15(1940) 〔1,771〕	・義務教育国庫負担法制定 ・校訓を制定する…二宮尊徳先生の如く勤儉力行であれ、最上徳内先生の如く気概あり忍耐強くあれ、喜早伊左工門先生の如く人の為世の為に尽くせ ・校歌を制定する…詞:竹村俊郎、曲:信時 潔
昭16(1941) 〔1,758〕	・国民学校令公布 ・【楯岡町国民学校】に校名変更なる ・国民学校経営研究会(県指定)を開く ・二宮尊徳の銅像撤去なる
昭17(1942) 〔1,793〕	・県体育研究会(3か年継続)の指定を受ける ・東校舎に10教室を増築する
昭18(1943) 〔1,815〕	・大グラウンド竣工、校舎増築落成記念大音楽会、展覧会、町民運動会等を開催する
昭19(1944) 〔2,006〕	・校地の空き地を利用し大豆、南瓜等を栽培 ・本年度より授業料を徴収せず ・疎開児童(120名)が本校に就学する
昭20(1945) 〔2,076〕	・太平洋戦争終戦、授業再開されるが、不安と動揺が続き混沌とした状態が続く

村山市立楯岡小学校のあゆみ【昭和戦後～昭和後期】

年 〔児童数〕	あゆみ【校名】
昭21(1946) 〔2,027〕	・日本国憲法公布、新教育(個性尊重、自由学習、男女共学)出発する
昭22(1947) 〔1,547〕	・教育基本法、学校教育法公布 ・【楯岡町立楯岡小学校】と改称、全学年男女共学 ・【楯岡中学校】が独立し創立、東校舎を充てる ・「PTA」が結成される
昭23(1948) 〔1,597〕	・放送設備として全教室にラジオを設置する
昭24(1949) 〔1,632〕	・校門が建立される(約8万円、町費と寄附) ・東沢溜池に水泳場をつくる(8万円) ・給食調理室を設置する
昭26(1951) 〔1,462〕	・県指定視聴覚教育研究校となり、それを機に教室の一部を改装し放送室を設置する ・由良海浜学校(6年児童全員)を開設する ・仙台松島方面宿泊修学旅行(5年児童)を実施 ・併設楯岡中学校、新校舎落成により移転する
昭27(1952) 〔1,375〕	・県指定視聴覚教育研究発表会を行う ・吉野桜100本をグラウンドに植え付ける ・全校テスト(国語・算数)を実施する
昭28(1953) 〔1,379〕	・創立80周年記念式典及び記念事業(図書館の拡充)を行う
昭29(1954) 〔1,332〕	・町村合併により村山市が誕生する ・【村山市立楯岡小学校】となる ・全校一斉学力テストを実施(年2回)する
昭32(1957) 〔1,392〕	・楯岡地区子供クラブ補助員連絡協議会が発足
昭33(1958) 〔1,448〕	・「道徳」の実施要領通達 ・自主研究として道徳教育研究会を開催する
昭34(1959) 〔1,473〕	・北村山地区初となる「特殊学級」を開設する ・相撲場が完成する ・学習指導に初めてテレビ(寄贈)を活用する
昭35(1960) 〔1,425〕	・鼓笛隊(寄贈)が誕生する ・学校改築促進会が結成される
昭38(1963) 〔1,196〕	・創立90周年式典及び記念事業(放送設備更新) ・県数学教育研究大会を開催する
昭39(1964) 〔1,110〕	・学校改築工事の第一期工事着工なる
昭40(1965) 〔1,062〕	・テレビ10台(寄贈)を設置する ・東校舎と東体操場を解体、鉄筋三階建て校舎竣工
昭41(1966) 〔1,005〕	・テレビ10台(寄贈)を設置する(2か年で計20台となる) ・松岡俊三顕彰会が松岡文庫一式寄贈 ・「全日本よい歯の学校表彰」を初受賞 ・西校舎と西体操場を解体、東体育館竣工
昭42(1967) 〔999〕	・「道徳」自主的公開研究発表会を開催 ・第二理科室と図書館竣工
昭43(1968) 〔965〕	・校舎改築工事が完成(10月4日) ・校舎改築竣工式を行う(11月8日) ・県音楽教育研究大会を開催する
昭44(1969) 〔936〕	・校舎改築記念鋼製プールを新設する ・県家庭科教育研究大会を開催する ・創立100周年記念事業に着手し、緑化推進委員会、百年誌編集委員会が発足



新築・増改築やグラウンド造成等を繰り返してきた校地・校舎(昭38頃まで)



グラウンド造成の様子(昭17頃)



校門から校舎・校庭を臨む(昭30年代)



海浜学校(昭30)



北村山郡珠算競技会優勝(昭30)



視聴覚教育研究校となったことを機に、教室を改装して放送室ができる(昭26)



西郷小にて村山市連合運動会(昭30)



秋季大運動会(昭30)



現プールの場所に相撲場があった(昭35)



長年お世話になった校舎から机等を自分たちで新校舎へ(昭40～43ごろ)



創立100周年事業 祝賀パレードを行い楯岡地区の皆でお祝いする(昭48)



理科教育に全校挙げて力を注ぐ(昭50)



県・市「情操教育」研究大会(昭55)



女子は片足相撲で(昭59)



児童昇降口のようなす(昭38)



卒業式後の門出式(昭52)



卒業式後の門出式(昭52)



卒業式後の門出式(昭52)



「楯山アスレチック」を新設(昭59)



校内水泳大会(昭60)

年 〔児童数〕	あゆみ【校名】
昭45(1970) 〔930〕	・「言語障害特殊学級」を新設する ・相撲場を二面設置する ・「全日本よい歯の学校表彰」を5年連続で受賞し、その表彰を受ける
昭46(1971) 〔896〕	・創立100周年記念事業の中庭緑化完成する ・学習指導にVTRを初めて活用する ・県国語教育研究協議会を開催する ・由良海浜学校を廃止する ・教員による学校宿日直制を廃止する
昭47(1972) 〔926〕	・楯山自然植物園造成
昭48(1973) 〔904〕	・創立100周年記念式典及び記念事業(百年誌発刊、噴水池、中庭、教材園、岩石園の設置)
昭49(1974) 〔887〕	・郷土学習パノラマ、ロダンの像を設置する
昭50(1975)	・ソニー理科振興優秀校に選ばれる。
昭51(1976)	・山形放送主催「小さな芽キャンペーン学校賞」連続10回受賞となる
昭52(1977)	・中庭に、動物飼育小屋を設置する
昭53(1978) 〔882〕	・ステージ幕の電動設備をする ・全国教育書道展団体優勝する
昭54(1979) 〔890〕	・暖房用スチーム配管、ボイラーを全面更新 ・大体育館西側側溝、北西広場を舗装工事する
昭55(1980)	・グラウンドを全面改修工事する ・県・市教育委員会指定「情操教育」公開研究発表会を行う
昭56(1981)	・相撲場増設により2土俵となる ・特設クラブ「合唱部」を創設する
昭57(1982)	・砂場を設置する。
昭58(1983) 〔926〕	・創立110周年記念事業(記念植樹ドウダンツツジ)を行う ・特設クラブ「ミニバスケット部(スポーツ少年団)」を創設する
昭59(1984)	・「楯山アスレチック」を新設する。 ・NHK合唱コンクール県大会金賞 ・ミニバスケット部女子東北大会出場
昭60(1985) 〔933〕	・ミニバスケット部女子東北大会出場
昭61(1986)	・ミニバスケット部女子全国大会出場 ・グラウンド西側に水洗トイレを設置する ・スキー場を整備する
昭62(1987) 〔910〕	・県国語教育研究大会北村山大会を開催する ・県医師会より減塩教育推進校指定を受ける ・NHK合唱コンクール県大会金賞、東北大会銅賞
昭63(1988) 〔860〕	・交通安全子供自転車県大会初優勝、全国大会6位 ・ミニバスケット部男女共東北大会出場

村山市立楯岡小学校のあゆみ【平成前期～平成後期①】

年 〔児童数〕	あゆみ【校名】
平 元(1989) 〔851〕	・市教育委員会指定公開研究発表会を開催する ・NHK合唱コンクール東北大会銅賞 ・特設クラブ「自転車クラブ」を創設する ・交通安全子供自転車全国大会準優勝
平 2(1990)	・減塩・減糖教育研究誌を発刊(3年次)する ・ミニバスケット部男子東北大会出場
平 3(1991) 〔796〕	・校舎大規模改造第一期工事(北・中校舎の外装、北校舎水回り・トイレ・廊下水飲み場) ・東北社会科教育研究大会を開催する ・県音楽教育研究大会を開催する ・NHK合唱コンクール県大会8年連続金賞 ・交通安全子供自転車全国大会準優勝
平 4(1992) 〔801〕	・校舎大規模改造第二期工事(中校舎の水回り・トイレ・電気関係・北校舎内容一部) ・楯山遊具ターザンロープを改築する ・交通安全子供自転車全国大会優勝
平 5(1993) 〔732〕	・「特殊学級(情緒)」を新設する ・「JRC(青少年赤十字)」に加入する ・創立120周年記念事業(噴水池の浄化装置、学校沿革年表、小体育館ステージ幕、パイプ椅子)を行う ・校舎大規模改造第三期工事(北・中校舎内装、南校舎外装・内装と水回り・トイレ・電気関係) ・給食施設を新築する ・NHK合唱コンクール県大会金賞 ・交通安全子供自転車県全国大会8位
平 6(1994) 〔734〕	・給食室設置完了、ランチルーム給食始まる ・校内放送設備全面改修する ・交通安全子供自転車全国大会4位 ・特設特別活動「マーチングクラブ」を創設する
平 7(1995) 〔712〕	・放送教育研究会東北大会山形大会・視聴覚放送教育研究大会北村山大会を開催する ・TBC子ども音楽コンクール県大会優秀賞、東北大会奨励賞 ・ミニバスケット部男子東北大会出場
平 8(1996) 〔711〕	・健康推進学校「すこやか大賞」(日本一)受賞 ・TBC子ども音楽コンクール県大会優秀賞、東北大会奨励賞 ・交通安全子供自転車全国大会完全優勝 ・ミニバスケット部男女共県大会に出場
平 9(1997) 〔695〕	・TBC子ども音楽コンクール県大会優秀賞、東北大会奨励賞 ・交通安全子供自転車県大会10年連続優勝 ・特設特別活動「陸上部」を創設する
平10(1998) 〔672〕	・市教育委員会委嘱公開授業研究会を実施する ・TBC子ども音楽コンクール県大会優秀賞、東北大会奨励賞
平11(1999) 〔647〕	・「開かれた授業研究会」を自主公開する(主題「知りたいことを見つけ、自分の力で解決し、楽しく表現できる子どもの育成」国語科・生活科・総合的な学習) ・スクールカウンセラー調査研究校の指定を受ける(2か年) ・TBC子ども音楽コンクール県大会優秀賞
平12(2000) 〔654〕	・コンピュータLAN工事が完了する ・楯岡小ホームページ開設する ・ターザンロープを改修する ・NHK合唱コンクール県大会金賞 ・アンサンブル最北大会金賞受賞、全日本吹奏楽アンサンブルコンテスト山形県大会銀賞



市公開研究発表会(平元)



自転車クラブ(平元)



自転車クラブ日本一に(平8)



校内水泳大会(平9)



6年生を送る会(平元)



プール清掃(平2)



着衣水泳(平9)



徳内まつりパレード参加(平9)



村山市立図書館へ(平2)



合唱部Nコン
7年連続金賞(平2)



スキー授業(平9)



一生懸命に協力して掃除(平11)



マラソン大会(平2)



秋季大運動会(平4)



たてぴーまつり(平12)



祖父母参観トランペット部演奏(平13)



祖父母参観(平4)



ランチルームで給食開始(平6)



市民会館にて10歳の志を示す(平16)



5年生稲作体験(平18)



児童会総会(平6)



健康推進日本一で高橋大樹さん
代表スピーチ(平8)



体育館改築のため市民会館で入学式(平18)



村山市公開授業研究会(平20)

年 〔児童数〕	あゆみ【校名】
平13(2001) 〔618〕	・新コンピュータ室を設置(19台)する ・楯山の安全対策工事が行われる ・NHK合唱コンクール県大会金賞 ・TBC合唱コンクール県大会優秀賞及び審査員特別賞 ・アンサンブル最北大会銀賞受賞、全日本吹奏楽アンサンブルコンテスト山形県大会銅賞
平14(2002) 〔598〕	・2学期制の導入(村山市教育委員会委嘱) ・駐車場舗装工事、校長室改装工事完了する ・NHK合唱コンクール県大会金賞 ・TBC合唱コンクール県大会優秀賞
平15(2003) 〔589〕	・「たてやま運動」(児童会制定)始まる ・文科省学習指導力カウンセラー派遣(2か年) ・学校安全優良学校表彰(県教育委員会より) ・YBC読書感想文コンクール学校賞 ・NHK合唱コンクール県大会金賞 ・TBC合唱コンクール県大会優秀賞、東北大会優秀賞(東北2位)
平16(2004) 〔571〕	・「緑の少年団」を結成する ・東北数学・算数研究大会を開催する ・市制50周年記念式典で群読発表 ・YBC読書感想文コンクール学校賞 ・TBC合唱コンクール県大会優秀賞 ・特設特別活動「マーチングクラブ」に「トランペット部」を加え活動する
平17(2005) 〔580〕	・「たてわり(なかよし)班」交流活動と清掃活動始まる ・YBC読書感想文コンクール学校賞 ・MOA美術館山形県児童作品展「総合最優秀賞」受賞(県1校) ・大体育館全面改築工事始まる ・NHK全国学校音楽コンクール県大会金賞 ・TBC子ども音楽コンクール県大会優秀賞
平18(2006) 〔580〕	・YBC読書感想文コンクール学校賞 ・MOA美術館山形県児童作品展「総合最優秀賞」受賞(2年連続) ・「たてやまっ子見守り隊」発足(安全ベルト・帽子購入) ・大体育館全面改築工事完了 ・NHK全国学校音楽コンクール県大会金賞 ・TBC子ども音楽コンクール県大会優秀賞
平19(2007) 〔584〕	・YBC読書感想文コンクール学校賞 ・「いじめ・悪口・無視追放作戦 児童会・生徒会交流会」を開催する ・NHK全国学校音楽コンクール県大会金賞 ・TBC子ども音楽コンクール県大会優秀賞
平20(2008) 〔614〕	・市教育委員会委嘱公開授業研究会を開催する ・NHK全国学校音楽コンクール県大会銀賞 ・YBC読書感想文コンクール学校賞
平21(2009) 〔599〕	・北校舎西棟の耐震全面改築工事完了 ・NHK全国学校音楽コンクール県大会金賞 ・YBC読書感想文コンクール学校賞
平22(2010) 〔613〕	・小体育館の耐震全面改築工事完了 ・楯山急傾斜地崩壊対策工事完了 ・YBC読書感想文コンクール学校賞 ・青少年読書感想文全国コンクール学校賞 ・NHK全国学校音楽コンクール県大会金賞 ・TBC子ども音楽コンクール県大会優秀賞

村山市立楯岡小学校のあゆみ【平成後期②～令和】

年 〔児童数〕	あゆみ【校名】
平 23 (2011) 〔635〕	・YBC読書感想文コンクール学校賞 ・「あい・あいライブラリー」(市立図書館夜間開放)を3回実施する ・NHK全国学校音楽コンクール県大会金賞、東北大会銅賞 ・マーチングクラブアンサンブル最北大会金賞
平 24 (2012) 〔620〕	・YBC読書感想文コンクール学校賞(10年連続受賞) ・NHK全国合唱音楽コンクール県大会金賞、東北大会銅賞 ・特設特別活動「アンサンブル部」を結成するアンサンブル最北大会最優秀賞、県大会にて初金賞 ・大倉小学校が閉校する
平 25 (2013) 〔645〕	・大倉小(児童数57名)と楯岡小が統合する ・大倉地区児童の登下校のためスクールバス2台を運行する ・楯岡・大倉地区民による「学校後援会」が発足する ・NHK全国学校音楽コンクール県大会金賞 ・アンサンブル最北地区大会最優秀賞、県大会金賞
平 26 (2014) 〔610〕	・市教育委員会委嘱公開授業研究会を開催する ・NHK全国学校音楽コンクール県大会金賞 ・アンサンブルコンテスト県大会銀賞
平 27 (2015) 〔593〕	・県探究型学習推進校及び市教育委員会委嘱研究指定校(3か年) ・NHK全国学校音楽コンクール県大会金賞 ・TBC子ども音楽コンクール東北大会優秀賞 ・アンサンブルコンテスト県大会金賞、東北大会に初出場し銀賞
平 28 (2016) 〔570〕	・本校中・北校舎の一部改築が決まり、平成28年8月17日から平成30年12月の完成まで、旧楯岡高等学校跡地に仮校舎(プレハブ)を建築し、移転して教育活動を行う。それに伴い、北町・湯沢の児童もスクールバスによる登校となる。 ・県探究型学習推進校及び市教育委員会委嘱研究指定校(2年目) ・新校舎建築起工式(12月17日・土) ・NHK全国学校音楽コンクール県大会金賞 ・TBC子ども音楽コンクール東北大会優秀賞 ・アンサンブルコンテスト県大会金賞、東北大会銅賞
平 29 (2017) 〔548〕	・県探究型学習推進校及び市教育委員会委嘱研究指定校(最終年度)公開研究発表会を実施する ・NHK全国学校音楽コンクール県大会金賞 ・TBC子ども音楽コンクール東北大会奨励賞 ・アンサンブルコンテスト県大会金賞
平 30 (2018) 〔547〕	・新校舎が完成し、平成31年1月7日入校式を行う ・NHK全国学校音楽コンクール県大会金賞 ・TBC子ども音楽コンクール東北大会奨励賞 ・アンサンブルコンテスト県大会金賞



常に時代の最先端に行く施設・設備で教育を支え続けた校舎(昭40年代前半～平28)



ステージ発表会(平20)



楯山を探検! ビッキ岩の前で(平23)



旧楯岡高校跡地の仮校舎(平28～H31)



仮設校舎にて第70回卒業式(平28)



仮設校舎で初の秋季大運動会(平29)



仮設校舎にて校内相撲大会(平30)



PTA親子聳岳登山(令元)



明治乳業提供の特別授業(令元)



合唱部 全日本合唱コンクール全国大会金賞(令元・令3)銀賞(令4)



新校舎総合落成式(令2)



6年生バイキング給食(令2)



一人1台タブレット学習(令3)



市役所とのリモート授業(令3)



分散による授業参観(令3)



居合道クラブ演武会出演(令3)



コロナ禍での卒業式(令3年3月)



コロナ禍での入学式(令4年4月)



リモートでの全校朝会(令4)



こいのぼりの下を元気に登校(令5)

年 〔児童数〕	あゆみ【校名】
平 31・令 元 (2019) 〔535〕	・新校舎での学習・生活する一年が始まる ・新校舎中庭に人工芝設置(グリーンパーク) ・NHK全国学校音楽コンクール県大会金賞 ・全日本合唱コンクール全国大会初出場金賞 ・アンサンブルコンテスト県大会金賞(5年連続) ・新型コロナウイルス感染症拡大防止対策により令和2年3月2日より全校一斉臨時休業となる
令 2 (2020) 〔527〕	・コロナ禍により4月7日を登校日とし、駐車場にて2年生以上が新任式・始業式を行い、体育館にて新1年生と保護者、教職員のみで入学式を行う ・4月8日から臨時休業、地区別分散登校を経て、5月18日より学校を再開する ・プール新設されるも、県通知により水泳学習は中止となる ・校舎改築事業総合落成式(11月2日) ・中庭に児童遊具設置(市・学校後援会) ・「郷土 yamagata ふるさと探究コンテスト」オープニングにて、合唱部が歌う県民歌「最上川」を動画で披露する
令 3 (2021) 〔523〕	・GIGAスクール構想により児童一人1台端末が整備され、リモート授業が可能となる ・新型コロナウイルス禍で注視していた授業参観を3日間分散型で行う ・村山教育事務所学校経営計画指導訪問を行う ・新型コロナウイルス感染拡大防止対策を取りながら水泳学習を再開する ・NHK全国学校音楽コンクール県大会金賞 ・全日本合唱コンクール全国大会2回連続金賞 ・4年3組総合的な学習の時間の取組が評価され内閣官房ホストタウン功労賞受賞
令 4 (2022) 〔527〕	・男女混合名簿となる ・創立150周年記念事業実行委員会を組織する ・NHK全国学校音楽コンクール県大会 ・山形県合唱連盟より「特別表彰」受賞 ・全日本合唱コンクール全国大会銀賞
令 5 (2023) 〔501〕	・新型コロナウイルス禍明け及び熱中症対策などを踏まえ、教育課程編成等における諸変更を行う(希望制による家庭訪問、大運動会6月開催、夏季休業中プール開放中止、相撲学習9月実施、希望制による学帽・ベレー帽着用や通学用ランドセル使用、学校賞の段階的廃止など) ・NHK全国学校音楽コンクール県大会金賞(14年連続) ・創立150周年記念式・記念公演(村川千秋氏他)・記念事業(自動演奏ピアノ他)を行う

**楯岡小学校150年のあゆみを大切に
子ども一人一人の明るい未来を創る学校を
地域・保護者・関係の皆様とともに!**